

入札監理小委員会における審議の結果報告 林野庁 森林生態系多様性基礎調査

林野庁の「森林生態系多様性基礎調査」については、公共サービス改革基本方針（別表）において、平成26年4月から平成31年3月までの5年間の期間として、民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 入札に参加する者の募集に関する事項について

【論点】

従来、入札説明会は東京での1か所（1回）開催であったが、全国で実施される業務であるため、入札説明会に参加する事業者の負担等を考慮して、入札説明会を複数箇所で開催できないか。

【対応】

複数の応募者の確保のため、東京都、札幌市、大阪市及び熊本市（九州森林管理局所在地）4か所での入札説明会を開催することとし、その旨を明記した。

（実施要項（案）一連番号10頁）

2. 意見募集結果を踏まえた対応について

意見募集を行った結果、寄せられた意見はなかった。

事務局からは農林水産省に対し、本業務の周知に更に努めていただくよう依頼を行った。

以上